

枚方市立山田中学校 第1学年 社会科シラバス

○学習目標（教科の到達目標）

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

○指導の重点目標

- ・社会科の基礎・基本の定着をはかる。
- ・様々な社会的事象に興味関心をもたせる。
- ・「読む」「書く」「話す」「聞く」の言語活動の充実をはかる。

○研究課題

- ・授業のはじめ前時の確認テストを行い、基礎学力の定着をはかり、またその効果検証を行う。
- ・ICTによる資料の提示を行い、資料を読み取る力を持たせたい。またその効果検証を行う。
- ・社会科の授業における、ペア・ワーク、グループ・ワークの効果的な活用について研究を行う。

○授業の進め方（※授業を受けるにあたっての留意点）

- 学校ワークシートを中心に授業を進めます。ペア・ワーク、グループワーク（班学習）などさまざまな形態でも授業を行います。発言や討論、作業など積極的に授業参加しましょう。
- 家庭宿題は必ずしましょう。またその日に学習した内容の教科書、ワークシートの見直しを必ずしましょう。その日の授業でわからなかった言葉や次の時間に学習する内容を自分で調べてみましょう。新聞やニュースなどで、世の中で起こっている様々な事象についての最新の情報をチェックしましょう。

○通知表の評価について

評価の観点	評価の方法
①社会的事象への関心・意欲・態度	○授業に積極的に参加しているか ワークシートの記入内容、提出状況、忘れ物 授業態度、長期休業中の課題など
②社会的な思考・判断・表現	○定期テストにおける論述問題、 小テスト、ワークシートでの論述部分 ペア・ワーク、グループワークでの討論 調べた内容のプレゼンテーションなど
③資料活用の技能	○定期テストにおける資料活用問題、小テスト ワークシート、長期休業中の課題 調べた内容のプレゼンテーションなど
④社会的事象についての知識・理解	○定期テスト、小テスト、ワークシートなど

○学習内容と評価

【教育出版 中学社会 地理 地域にまなぶ】【東京書籍 新しい社会 歴史】

【帝国書院 中学校社会科地図】

	単元名	学習内容	時間数	評価に当たって	
				評価 観点	評価の場面・方法
1 学 期	<地理> ・私たちの地球と世界の地域構成 ・人々の生活と環境 <歴史> ・歴史の流れをとらえよう ・世界の古代文明と宗教のおこり	・小学校社会科の復習	6	①	・授業の参加状況 ・ノート、ファイルの提出状況 ・班での発表 ・定期テスト
		・世界の国々の成り立ち	8	②	
		・自然環境とそれに対応した人々の暮らしと文化	8	③	
		・小学校社会科の復習	8	④	
		・人類の生活の始まりから文明の起こり	10		
2 学 期	<地理> ・アジアの多様性と経済発展 ・アフリカの人々の暮らしとその変化 ・統合を強めるヨーロッパの国々 ・世界に大きな影響をもつ北アメリカ <歴史> ・古代国家の歩みと東アジア世界 ・武士の台頭と鎌倉幕府	・アジアの多様性と経済発展	8	①	・夏休みの宿題 ・授業の参加状況 ・ノート、ファイルの提出状況 ・班での発表 ・定期テスト
		・アフリカの人々の暮らしとその変化	5	②	
		・統合を強めるヨーロッパの国々	7	③	
		・世界に大きな影響をもつ北アメリカ	8	④	
		・日本の古代国家の成立と展開	10		
		・武家勢力の台頭	7		
3 学 期	<地理> ・南アメリカの開発と環境 ・他地域と結びつくオセアニア ・世界のさまざまな地域の調査 <歴史> ・東アジア世界との関わりと社会の変動	・南アメリカの開発と環境	5	①	・冬休みの宿題 ・授業の参加状況 ・ノート、ファイルの提出状況 ・班での発表 ・定期テスト
		・他地域と結びつくオセアニア	6	②	
		・世界の地域の特色をとらえる	7	③	
		・ユーラシア世界の変化したことによるモンゴルの襲来と鎌倉幕府の滅亡、室町幕府の成立	10	④	

